

評価基準表(審査項目・採点表)

別紙

《審査採点方法》

5点 配点	5 : 特に優れている	4 : 優れている	3 : 標準レベルである	2 : やや劣っている	1 : 劣っている	0 : 提案がない
10点 配点	10 : 特に優れている	8 : 優れている	6 : 標準レベルである	4 : やや劣っている	2 : 劣っている	0 : 提案がない
15点 配点	15 : 特に優れている	12 : 優れている	9 : 標準レベルである	6 : やや劣っている	3 : 劣っている	0 : 提案がない
20点 配点	20 : 特に優れている	16 : 優れている	12 : 標準レベルである	8 : やや劣っている	4 : 劣っている	0 : 提案がない

評価項目	評価のポイント	要領評価基準 および 評価の着眼点	一次審査	二次審査
本業務の 実施方針	理解力	① 制度を正しく理解しているか。 ◆個人番号カードの特性や交付の流れ、将来の把握。個人番号関連専門部署等の対応があるか。	5点	5点
	実施方針	① 本業務の実施にあたっての業務実施方針は適切か。 ◆実施方針について触れていて、区との連携・協力や区民サービス向上及び区の負担軽減について記されているか。	5点	
本業務の 実施体制	人員体制	② 本業務を確実に遂行できる人員体制であるか。 ◆基礎となる人員数が足りているか。統括、業務責任者等の配置が的確か。	10点	20点
	遂行能力	② 処理数に応じた柔軟な人員対応が可能であるか。 ◆繁閑の人員の動きや、繁忙をフォローする体制、時間。	10点	
		⑦ 十分な知識と経験を有する人材が配置されているか。 ◆責任者がカード交付業務経験者か、制度に精通しているか。責任者数は適切か。人員採用時のスキル確認等。	10点	
	意欲	⑦ 業務に関して意欲が感じられる事業者であるか。また、業務履行上の問題点を的確に把握し、積極的な提案がなされているか。 ◆仕様書以外の案の提案。社でプロジェクトチーム結成等。帳票や問題点の洗い出し、将来展望等積極提案しているか。	10点	
スケジュール	業務維持	③ 本業務を確実に遂行できる作業工程及び日程となっているか。 ◆令和7年4月1日付で、確実に現在の業務レベルの運用開始が可能か。工程項目に漏れがないか。	15点	10点
業務内容 (連携)	業務における連携など具体的に実効性の高い実施方法であるか。	④ 一連の処理業務の連携がとれており、無駄がなく合理的である。 ◆進捗管理システムやカード交付予約システムにおけるバーコードや管理番号等の導入やデータ入力方法の工夫。システム使用方法の合理性。(交付窓口にも設置等)	10点	15点
		④ 各交付会場、予約状況、コールセンター、事務センター等の連携が取れており、区民の問合せ等にスムーズに対応できる。 ◆FAQマニュアル等の共有化。人員の繁閑連携。進捗管理システムを用いた事務の流れの提案。	10点	
		④ 国の制度改正や事務処理要領に変更が生じた場合、柔軟かつ早急な対応が可能であるか。 ◆制度の変更に対応できるか。専門部署等の設置。(①にリンク)	5点	

		評価のポイント	要領評価基準 および 評価の着眼点	一次審査	二次審査	
業務内容 (データ)	データ処理	④	各種データ処理に安全かつ確に対応できるか。 ◆引継ぎが生じた際のデータ移行及び区の運用に合わせたシステム構築、外字対応等。	10点	10点	
	データ管理		個人番号カードの合理的かつ正確な管理が可能か。 ◆進捗管理システムとカード現物の一致。紛失や誤引き抜きがない体制か。 ◆特定個人情報保護や情報セキュリティに関する理解・知識は十分にあるか。	10点		
業務管理	業務管理	⑤	業務関係書類の様式、記載内容、提出時期、方法等を適切に準備しているか。 ◆報告書の記載内容、報告会の頻度。(月一等)	5点	5点	
	研修		業務従事者の研修(計画・実施・評価)は適切か。 ◆研修日数(5日以上)、待遇・法令順守・情報セキュリティ関連等適切かつ多様な内容か。	5点		
安全管理 体制	安全管理体制	⑥	事故予防策や事故・災害発生時等の対応、区民等からの苦情等への対応は適切か。 ◆災害時の動きが具体的か。苦情時の対応、報告が具体的か。	5点	5点	
	事業者の責務		個人情報保護及び情報セキュリティ対策は適切か。 ◆具体的な対策が書かれているか。	5点		
事務局 審査	提案価格	価格の妥当性	計算式により点数を算出する。(小数点以下切り捨て) $10 \times \text{応募事業者の最低見積価格} \div \text{当該事業者の見積価格}$ ※業務引継ぎ対応費用を除く委託業務費用を比較する。	10点		
	会社実績等	実績	本業務を確実に履行できると見込める実績を持っているか。 配点 実績件数×1とする。 5:実績5件以上 4:実績4件 3:実績3件 2:実績2件 1:実績1件	5点		
	提出書類	【1次審査項目】提出書類が見やすくまとめられており、不備なく提出されているか。		5点		
プレゼンテーション		【2次審査項目】プレゼンテーションでの説明及び質疑応答が適切で明快であるか。			5点	
				合計	150点	(75点×2) 150点

※要領評価基準および評価の着眼点欄に記載の丸囲み数字は、実施要領5ページに記載の 5. 企画提案書の作成方法 (2) 企画提案書の内容のとおり。